

心を込めた贈り物！いつもおしごとお疲れ様です！



11月22日、津奈木幼稚園の年長児8人が役場を訪れ、西川町長に手作りの贈り物を手渡ししました。これは、勤労感謝の日に合わせて、身近にお世話になっている町長や、教育長、駐在所のおまわりさんなどに感謝の気持ちを伝えようと、毎年計画されているものです。今年は、園内の落ち葉や木の実を使って園児たちが作ったクリスマス飾りをプレゼント。園児たちは緊張しながらも「作るの難しかったけど楽しかった」など、はにかみながら答えてくれました。

思いやりの種を飛ばしました！ -人権の花終了イベント-

当日は、風が強くとても寒い中での開催となりましたが、児童たちは寒さに震えながらも、自分たちが大事に育てた花の種を風船にメッセージを添えて元氣よく飛ばしました。最後に代表の真野裕貴くんが「思いやりの気持ちが風船と一緒に世界中に広がってほしい」と挨拶しました。

12月15日、津奈木小学校運動場で、全校児童が参加して「人権の花」運動の終了イベントが行われました。この運動は、花を育てることを通して子どもたちに思いやりの心を持ってもらおうと全国的に展開されているものです。



水俣・芦北地域緑の少年団交流集会を実施



11月27日、古中尾の里山で、水俣芦北管内の少年団員約70名が参加して交流集会が開催されました。これは、自然の偉大さ、大切さを学ぼうと同団育成連絡協議会が毎年開いているものです。開会式で、津奈木小6年の坂本聡史君が「他の少年団と交流を深めながら楽しみたい」と挨拶。里山の暮らしについて学んだ後、炭窯やクヌギの切り倒し、ネーチャーゲーム等の体験を行い、しみながら交流を深めました。また、地元で獲れた食材を使った昼食を堪能し、楽しいひとときを過ごしました。

町中地区、福浦地区で防火訓練が行われました！

10月31日、町中地区で、11月21日、福浦地区で防火訓練が行われました。これは、火災に対する予防活動の一環として、第2分団・第6分団を中心に行われたものです。当日は、各地区の方々が多く参加。てんぷら油火災時の注意点や、消火器の取り扱い方等についての説明を、真剣な面持ちで聞いていました。また、参加者が消火器を使って火を消す実技指導も行われ、炎の勢いに驚きながらも、参加者は必死に消火作業を行いました。

